

GAZOO Racing Yaris Cup 2021 東日本シリーズ第3戦 報告書

大会名:北海道クラブマンカップレース

開催日:2021年10月31日

開催地:十勝スピードウェイ(北海道河西郡更別村字弘和477番地)

コース全長:3,405m

順位:予選:15位

決勝:15位

参加台数:33台

路面状況:予選決勝:ドライ

タイム:予選:1'45"391

決勝:1'45"413

ドライバー:みなびよ

ゼッケン:18号

エントリー名: NAVULGR港名四桜織Yaris

目標:今できることを全力で行い、無傷で決勝進出



【前々日練習】

十勝初走行、なかなか前に進まない。ヤリス難しいです。みんながガンガンタイムを出す中自身のヴィッツよりタイム出ません。初日むやみやたらにはしりコースアウトからのスピンまでしてしまう。一度深呼吸して冷静に走ると本日ベストが出る、力を抜かないといけないですね。2本目は集中して1本目よりタイムを更新。でもまだまだですね。どうしたらいいのかかわからず、何をすればいいのかかわからず、焦ってしまいます。速く走るにはどうすればいいんだろう。一緒にいる2人を含め車載を見せ、指導や意見をもらい、何かをつかみました。初走行のビデオを見て、酷すぎる・・・と言われました。しかし、これで方向性がわかったとのこと。頼もしいメカニックです。



【前日練習】

昨日からさらに1秒縮めて、どんどん良い方向へ。と、思ったらそこからどんどんタイムが落ちていく、フロントタイヤの溝が全くなり、滑りまくりのドリフトしまくり、今回スタッドレスで移動したため、練習用タイヤは4本しか持ってないので、これで走るしかないんですが、最後は車載に文句入りまくり。人に見せられません。後2本練習用タイヤが有ればもう少しまとめた気がしますが、しょうがないですね。夕飯は帯広



で有名なインデアンへ。いつもと違う店舗に行ったらまだ野菜カレーがありました。だんだん走りが掴めてきたのに、ものが悪くなって結果が出せず。頭も体もパンクしてます。できるのかできないのかわからず、占有走行の結果は26番です。でみんなに心配されました。明日は本番、予選は変身できたらいいな。

【予選】

ピットが最後尾の為、同じピットのヴィッツ時代の良きライバル、731号車の後ろからコースイン。ファーストアタックで前の前の車に追いつきそうだなと思った矢先に、さらに前の車がコースアウト、黄旗が出ます。2人で失速。その失速で後ろにいた車に入れ、3台でアタックするも、走り慣れてる7



31号ではない為、前に追いついてしまいリズムが取れず。思う走りができず、少し間を開けアタックするも時すでに遅し、タイムは更新しましたが、順位は変わらず15位でした。目標タイムも出せず10番内にも入れずしょげているとグッドイヤー賞の看板が、なんと特別賞を頂きました。手ぶらでは帰りませんありがとうございます。決勝はポイントゲットとベストタイムを更新を目標に頑張ります。

【決勝】

集中し、スタートを成功させ前に追並ぶも前に出れず、その後3台の集団の最後尾で、前に追いつくも抜かせない、前の車も前に仕掛けるも抜かせない、お互い近づいて仕掛けて離れるを繰り返しましたが、そのまま15位チェッカーです。順位を上げることが出来ませんでしたし、走るたびにタイムを縮めましたが、目標タイムに届かず。すごく悔



しいです。でもこれが今の自分です。忘れ物は来年取りに行きたいと思います。帰りに苫小牧の方へ行ったら鹿の集団に会いました。キツネか何かにも会いました。最後に癒されました。ご協力していただきましたすべての皆様本当にありがとうございます。

最後になりましたが、いつも支援して頂いております、ネットトヨタ名古屋(株)様、ふじよしだ振興財団様、T. M. WORKS様、ペトロテック(有)様、(株)K2-BOX様、菱木レーシング様、タイマー様、オートモデラーズカフェ様、クリスタルボディ横浜様、(株)シロマ様、LoveDrive様、EMCエンジニアリング様、(有)アールエーシー様、現地、地元で応援して頂いた皆様本当にありがとうございました。引き続き応援・ご指導・ご協力宜しくお願い致します。